

# 知能システムシンポジウム サンプル原稿

○システム太郎 情報花子 (××大学)

## Sample Manuscript for SICE Symposium on Intelligent Systems

\*H. Shisutemu and K. Joho (University of XX)

**Abstract**— This document describes the paper submission method and the style of manuscript. The printed manuscripts (one original and two copies) should be sent to the conference secretariat by the due date. This document is a template file for a paper, although it is not necessary to strictly follow this format.

**Key Words:** Intelligent systems, The style of manuscript

### 1 原稿の投稿方法

知能システムシンポジウムでは、以下の要領で原稿をご用意頂き、原稿（オリジナル）1部とコピー2部をご送付下さい。その際、原稿の右上に「代表者の氏名／ページ番号」を鉛筆でうすくご記入下さい。また、封筒には、「知能システムシンポジウム原稿在中」と明記の上、お送り下さい。なお、電子メールの添付ファイルでのご提出は受け付けられませんのでご注意ください。使用言語は日本語または英語です。

### 2 テンプレートファイルのダウンロード

ホームページ<sup>1)</sup>からテンプレートファイルをダウンロードします。pLaTeX2.09またはpLaTeX2eを使用される場合は、SICE-SSI.styとsample.texの二つのファイルをダウンロードしてください。sample.texはpLaTeX2eとpLaTeX2.09のどちらでもコンパイルすることができます。SICE-SSI.styとsample.texはEUC版とSJIS版の2種類を用意しましたので、それぞれの環境に応じてダウンロードするファイルを選択してください。Microsoft Word（以下MS-Wordと略す）を使用される場合は、template.docをダウンロードし、原稿を作成してください。それ以外のワードプロセッサをご使用の方は、template.pdfをダウンロードし、原稿の体裁がなるべくサンプルと近くなるよう原稿を作成ください。

### 3 原稿の体裁

原稿はオフセット印刷（提出された原稿をそのまま原版とする）にいたしますので、印刷に支障のないよう作成してください。また、原稿提出枚数は4ページもしくは6ページにてお願いいたします。

#### 3.1 全体の体裁

A4用紙の（US Letterは不可）、縦250 mm、横170 mmの枠内に収まるようにしてください。余白は、上20 mm、下27 mm、左20 mm、右20 mmとします。活字の大きさは、日本語タイトル16ポイント、著者名、英文タイトルと著者名12ポイント、章タイトル11ポイント、節タイトル10ポイント、本文の活字10ポイントを目安としてください。原稿は、

- 邦文題名
- 邦文著者名（登壇者に○印）と著者所属
- 英文題目
- 英文著者名（登壇者に\*印）と英文著者所属

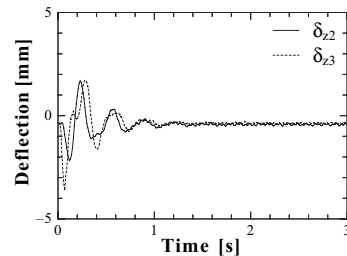


Fig. 1: A sample figure.

- 英文アブストラクト（100ワード程度）
- 本文、参考文献

の順に書いてください。英文アブストラクトまでを1段組、本文・参考文献を2段組にしてください。

#### 3.2 図と表

図と表は、Fig. 1, Table 1のように番号を振り（Fig. 1参照）、図説、図中の説明文は英文で記入してください。本文で引用する場合も「Fig. 1に示す」などのようにFig.とTableを使用してください。

図や表中の文字は小さくなりすぎないように気をつけてください。PDF原稿を作成する際、図の画質が落ちないように、注意してください。特にMicrosoft Wordなどで原稿を作成する際、JPEG画像を貼り付けると、一度圧縮されている画像が再圧縮されるので画像が劣化するようです。貼り付ける画像は、画質の良い（圧縮率の低い）画像を用いるか圧縮しない画像フォーマットを選ぶなど、各自工夫し、最終的なPDFファイルにおいて画像が劣化しないよう注意してください。

#### 3.3 参考文献

文献の引用は本文中に<sup>1)</sup>のように書き、本文の最後にまとめて記述します。次のフォーマットを推奨します。

(a) 雑誌論文の場合

番号) 著者：論文題目、雑誌名、巻（太字）-号、始ページ/終ページ（年）

(b) 単行本の場合

番号) 著者：書名、始ページ/終ページ、発行所、（発行年）

#### 参考文献

- 1) <http://www.sice.or.jp/~i-sys/is40/index.html>
- 2) 松野、中野：第7回計測自動制御学会制御部門大会サンプル原稿、第7回計測自動制御学会制御部門大会予稿集、1/4（2007）